

Guitar Recital

プログラム

- D.スカルラッティ 2つのソナタ a-moll L.118と241 (ギターデュオ)
- J.S.バッハ(佐々木忠編) 無伴奏チェロ組曲 第4番 BWV1010
- I.アルベニス 入江のざわめき
朱色の塔
- J.ロドリゴ 古風なティエント
祈禱と踊り
- 佐々木 忠 五木の子守唄
- A.ビアソラ 天使の死
- F.ソル ロシアの思い出 (ギターデュオ)

佐々木 忠 ギターリサイタル



共演／根本隆司

ギターを橋川恭則、和声学を清水環の各氏に師事。ドイツ・ハイムバッハ国際ギター講習会にて佐々木忠氏のレッスンを受ける。東京国際ギターコンクール予選審査員、社団法人日本ギター連盟監事等歴任。現在、新潟市を中心に演奏活動と後進の指導を行っている。

2002.12.4(水)
だいしホール

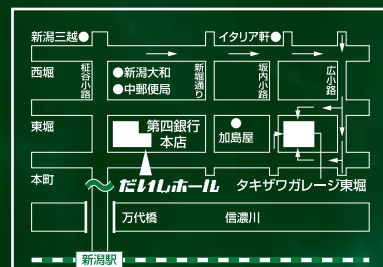
◆開場6:30pm◆開演7:00pm

【全席自由】前売3,000円(当日3,500円)

- プレイガイド/新潟大和、ヤマハミュージック関東新潟店、パティオ万代、デッキ401、クラシックのモーツァルト
- お問い合わせ/根本ギター教室 ☎025-230-6658

佐々木 忠

東京生まれ。1966年ザールブリュッケン音楽学校ギター科教師また、S.ペーレンドのアシスタントとして渡独。その間ザールブリュッケン国立放送局でソロ、室内楽、オーケストラとの共演等、放送録音に従事する。1968年パリ国際ギターコンクールに参加して日本人初の上位入賞。その後、N.イエベス、J.トマスのマスタークラスを受講、ケルン音楽大学のリュート科教授M.シェッファーに師事。同音大を卒業後ケルン、アーヘン音楽大学でリュート科、ギター科の教鞭を執る。1973年に同大学の教授に就任し、現在に至っている。現代作曲家からの献呈曲も多い。また、ヨーロッパの主要国際ギターフェスティバルからの招聘、数多くの国際ギターコンクール審査委員、委員長を歴任、またドイツ・ヴァイカースハイム国際音楽祭を主催している。ソロ、室内楽のLP、CD録音も数多くある。



会場に駐車場はありません。タキザワガレージ東堀をご利用の方は駐車料金が2時間無料となります。駐車券にホール印を押しますので、係員にお申し出ください。また、タキザワガレージ東堀では駐車料金を精算する前に、係員に駐車券をご提示ください。(ホール印なき場合は無効です。)